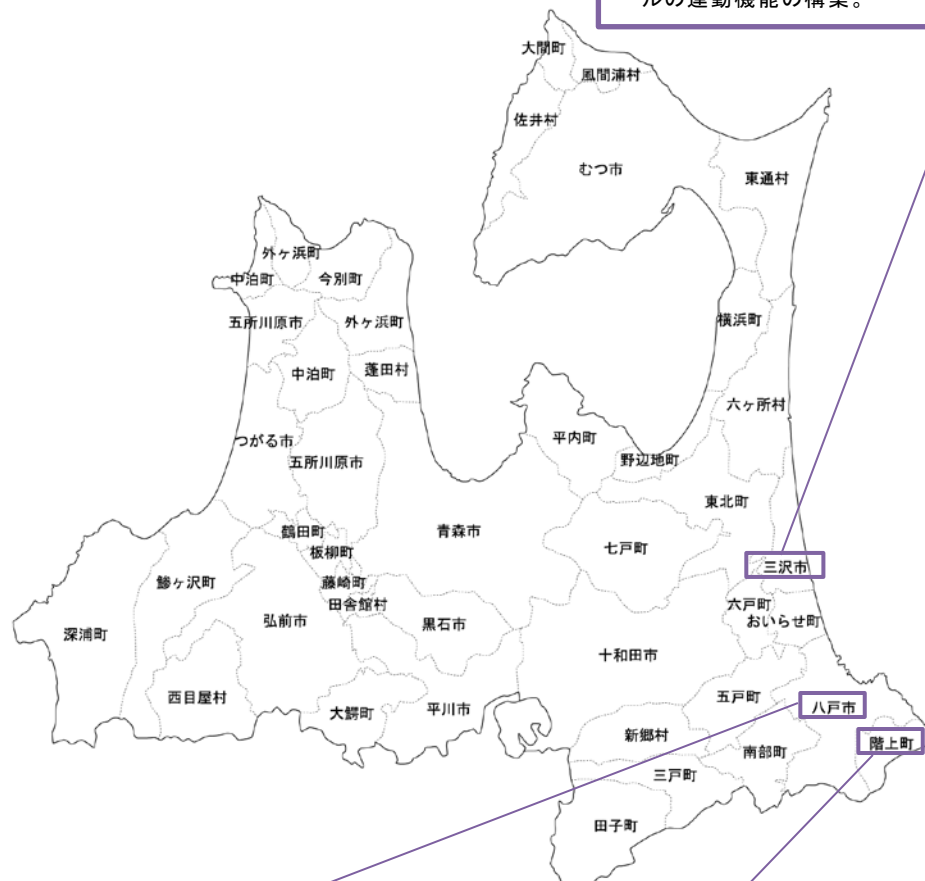


被災地域情報化推進事業等の県別補助金交付決定状況

事業名	青森県	岩手県	宮城県	福島県	合計
ア. 東北地域医療情報連携基盤整備事業		1件(1市)	2件(1県)		3件(1県1市)
イ. ICT地域のきずな再生・強化事業(原子力災害避難住民等交流事業費補助金を含む)		3件(3市)	2件(2市町)	7件(8市町村)	12件(13市町村)
ウ. 被災地就労履歴管理システム構築事業費補助事業(平成23年度3次補正予算のみ)				1件(1市)	1件(1市)
エ. 被災地域ブロードバンド基盤整備事業	1件(1町)	2件(2市町)			3件(3市町)
オ. スマートグリッド通信インタフェース導入事業(平成23年度3次補正予算のみ)		1件(1市)	1件(1市)	1件(1市)	3件(3市)
カ. 災害に強い情報連携システム構築事業(無線NWは平成23年度3次補正予算のみ)	2件(2市)	6件(6市町村)	3件(1県2市町)	1件(1県)	12件(2県10市町村)
キ. 自治体クラウド導入事業(平成23年度3次補正予算のみ)		2件(4市町村)	4件(4町)	5件(5市町村)	11件(13市町村)

(凡例) : 今回の交付決定事業 : 既交付決定事業

1. 青森県 : 3件(3市町)



三沢市

■災害に強い情報連携システム(162百万円)
緊急情報の自動発報のための、防災行政無線と有線放送(ワンセグ放送含む)及びエリアメールの連動機能の構築。

八戸市

■災害に強い情報連携システム(5百万円)

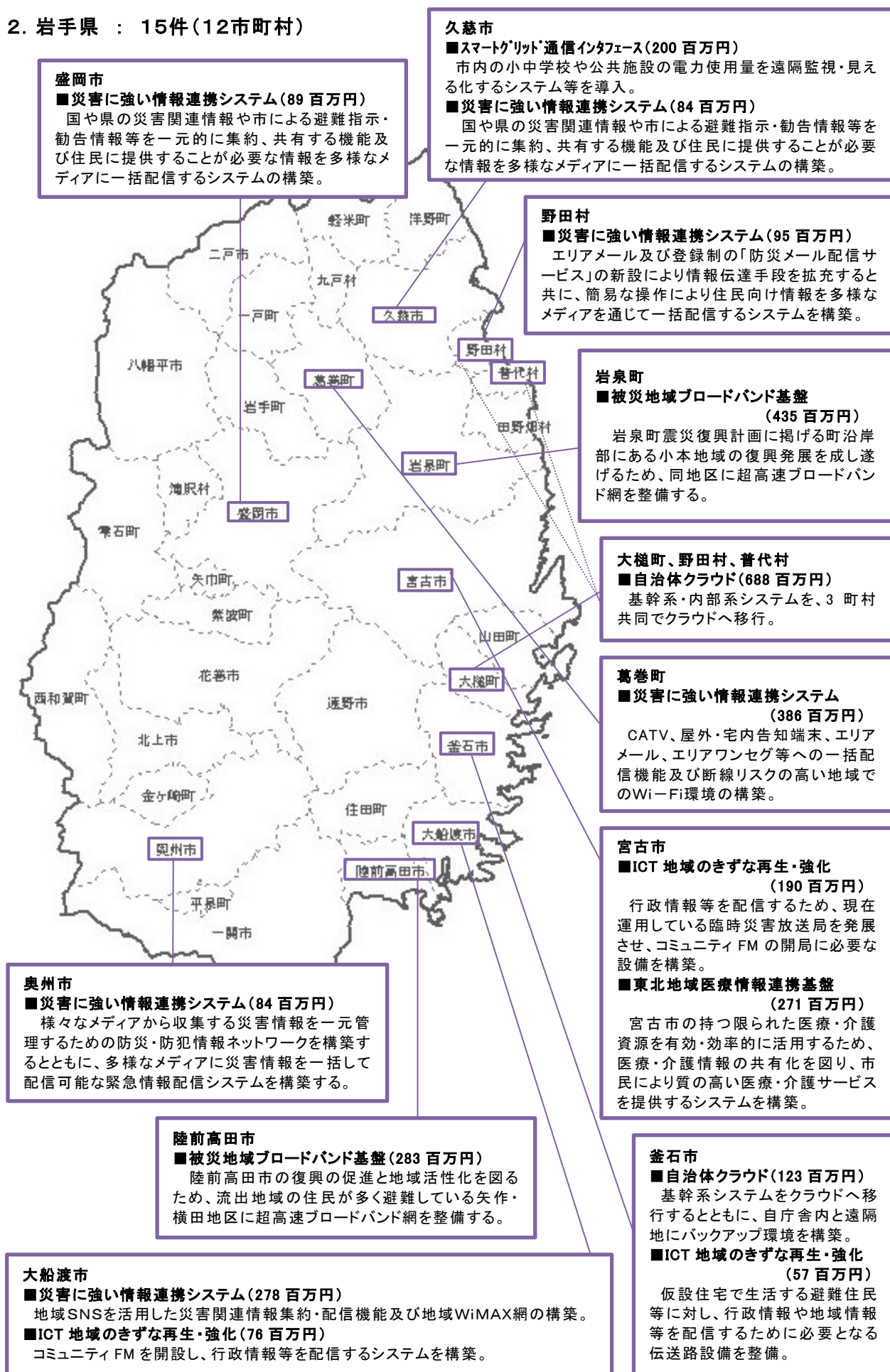
既存のメール配信システム「ほっとスルメール」に、エリアメールへ一斉配信できる機能を付加するとともに、気象情報を新しい形式に対応させる。

階上町

■被災地域ブロードバンド基盤(49百万円)

高速ブロードバンドサービスの提供が望めない地区に光ファイバー網を整備し高速ブロードバンド環境を提供するとともに、整備する光ファイバー網の一部を防災網連絡用として利用。

2. 岩手県 : 15件(12市町村)



盛岡市
■災害に強い情報連携システム(89 百万円)
 国や県の災害関連情報や市による避難指示・勧告情報等を一元的に集約、共有する機能及び住民に提供することが必要な情報を多様なメディアに一括配信するシステムの構築。

久慈市
■スマートグリッド通信インターフェース(200 百万円)
 市内の小中学校や公共施設の電力使用量を遠隔監視・見える化するシステム等を導入。
■災害に強い情報連携システム(84 百万円)
 国や県の災害関連情報や市による避難指示・勧告情報等を一元的に集約、共有する機能及び住民に提供することが必要な情報を多様なメディアに一括配信するシステムの構築。

野田村
■災害に強い情報連携システム(95 百万円)
 エリアメール及び登録制の「防災メール配信サービス」の新設により情報伝達手段を拡充すると共に、簡易な操作により住民向け情報を多様なメディアを通じて一括配信するシステムを構築。

岩泉町
■被災地域ブロードバンド基盤(435 百万円)
 岩泉町震災復興計画に掲げる町沿岸部にある小本地域の復興発展を成し遂げるため、同地区に超高速ブロードバンド網を整備する。

大槌町、野田村、普代村
■自治体クラウド(688 百万円)
 基幹系・内部系システムを、3 町村共同でクラウドへ移行。

葛巻町
■災害に強い情報連携システム(386 百万円)
 CATV、屋外・宅内告知端末、エリアメール、エリアワンセグ等への一括配信機能及び断線リスクの高い地域でのWi-Fi環境の構築。

宮古市
■ICT 地域のきずな再生・強化(190 百万円)
 行政情報等を配信するため、現在運用している臨時災害放送局を発展させ、コミュニティFMの開局に必要な設備を構築。
■東北地域医療情報連携基盤(271 百万円)
 宮古市の持つ限られた医療・介護資源を有効・効率的に活用するため、医療・介護情報の共有化を図り、市民により質の高い医療・介護サービスを提供するシステムを構築。

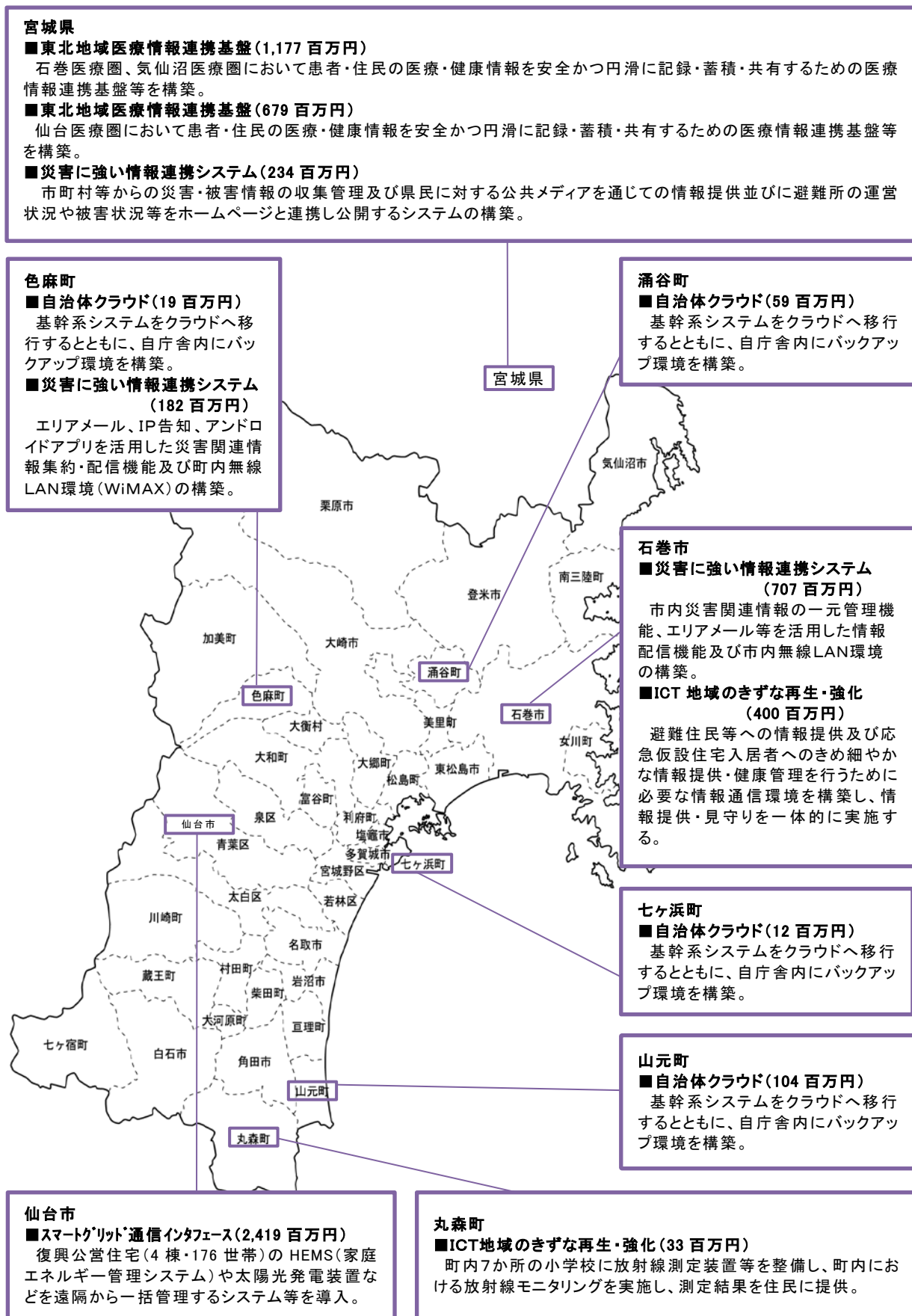
奥州市
■災害に強い情報連携システム(84 百万円)
 様々なメディアから収集する災害情報を一元管理するための防災・防犯情報ネットワークを構築するとともに、多様なメディアに災害情報を一括して配信可能な緊急情報配信システムを構築する。

陸前高田市
■被災地域ブロードバンド基盤(283 百万円)
 陸前高田市の復興の促進と地域活性化を図るため、流出地域の住民が多く避難している矢作・横田地区に超高速ブロードバンド網を整備する。

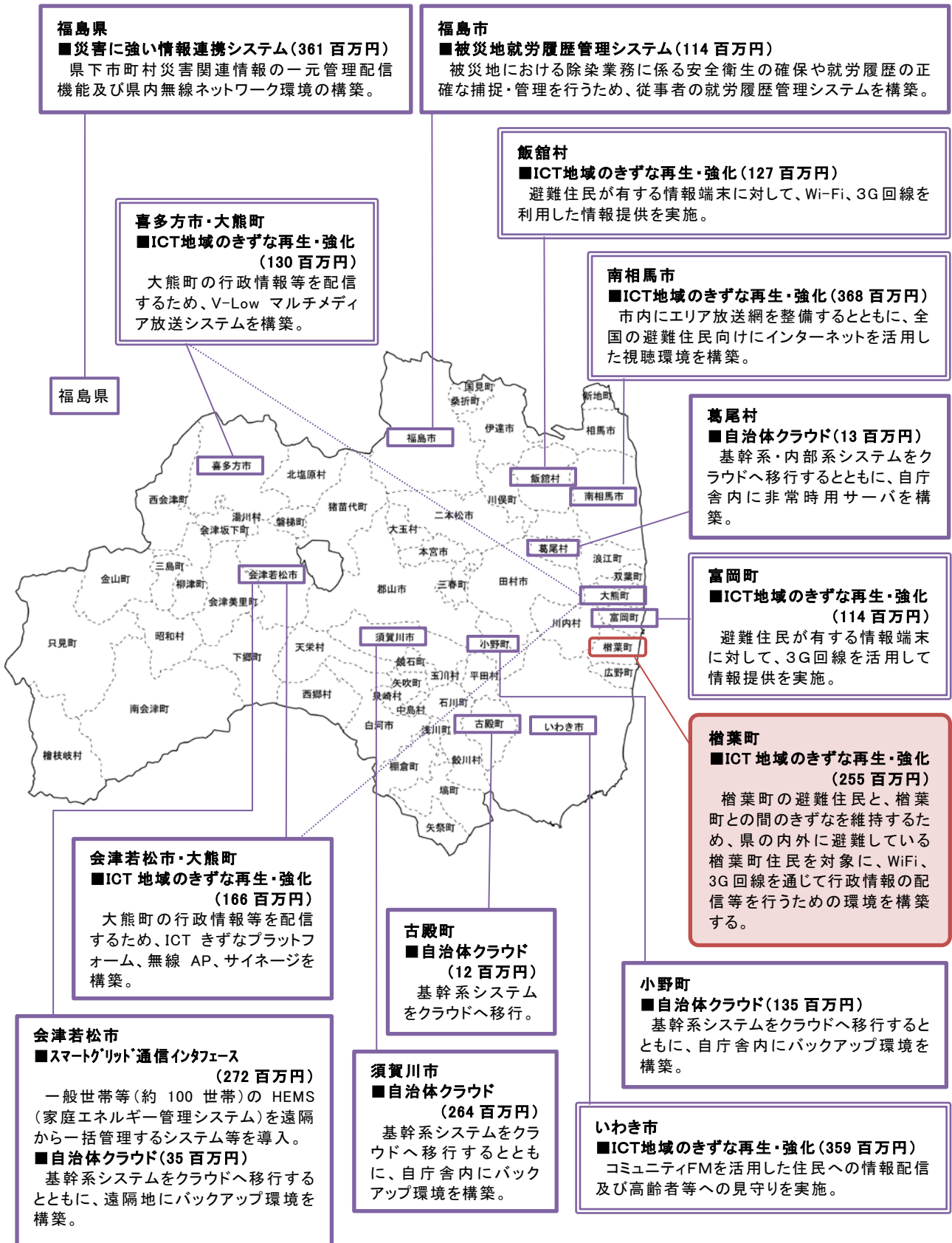
大船渡市
■災害に強い情報連携システム(278 百万円)
 地域SNSを活用した災害関連情報集約・配信機能及び地域WiMAX網の構築。
■ICT 地域のきずな再生・強化(76 百万円)
 コミュニティFMを開設し、行政情報等を配信するシステムを構築。

釜石市
■自治体クラウド(123 百万円)
 基幹系システムをクラウドへ移行するとともに、自庁舎内と遠隔地にバックアップ環境を構築。
■ICT 地域のきずな再生・強化(57 百万円)
 仮設住宅で生活する避難住民等に対し、行政情報や地域情報等を配信するために必要となる伝送路設備を整備。

3. 宮城県 : 12件(1県7市町)



4. 福島県 : 15件(1県13市町村)



※ **二重線** は、原子力災害避難住民等交流事業費補助金による交付決定団体